

高橋武智先生と行く☆☆☆

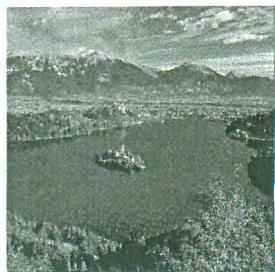
スローライフ 先進国スロベニアとクロアチア

スローフードの旅

旅行日程 2005年5月18日(水) ~ 27日(金) (8泊10日)

旅行代金 **398,900** 円 (二人部屋利用)

※別途、航空保険料、空港使用料、成田空港使用料、燃油特別付加料等がかかります。
ブレッド湖と聖マリア教会→



スローライフ体験!

地元の農家に宿泊します

スロベニア滞在の日記を繰ってみると、手作りのワインや食材の話がやたら出てくる。国中の農民が作物を売りに来るリュブリャナの中央市場が野菜初め品ぞろいの新鮮で豊富なこともさることながら、なかでも観光農家に泊まったり、食事をご馳走になったりしたときのことは忘れられない。



到着すると、決まってペチカのある広い部屋に通され、一家自慢のアペリティフか、搾りたてのジュースか、あるいはハーブティが出る。食事の時間になると、たいていはポルチーニ茸のスープのあと、たっぷりのサラダと肉料理になるが、地方により、農家により、牛・ブタ・羊・鹿の何がどう料理されて出てくるか、その時次第の楽しみだ。食事のあいだ中、自家製のワイン(東部だと白、西部だと赤が多い)やミネラルウォーターが飲み放題だ。

宿泊した翌朝の食事くらい、新鮮な感動を呼ぶものはない。まずパンやクッキーは自宅で焼いたもの。乳製品ときたら、牛乳・チーズ・ヨーグルトはむろんのこと、作りたてのバターに驚嘆する。卵料理ももちろん取れたての素材からだ。その他ハム・ソーセージ・ジャム・蜂蜜にいたるまで、自家製でないものはない。近くのなだらかな傾斜や遠景の山影を眺めながらの食事、まさにスローフードここに極まれりの感がある。

「アドリア海の真珠」

ドブロブニク (クロアチア)

隣国クロアチアのドブロブニクは世界遺産に指定されている美しい町。チャールズとダイアナが新婚旅行に行った先です。アドリア海に映える赤レンガの屋根の町並みは、アニメ『魔女の宅急便』や『紅の豚』の世界を髣髴させます。



ようこそ! アルプスの南斜面スロベニアへ

旧ユーゴの一つスロベニアは温暖な気候に恵まれ、美しい自然と歴史的な街並みは旅人を惹きつけてやみません。北西部に位置するブレッドは国内で最も人気のリゾート地。エメラルドグリーン湖の水、絵葉書のような教会、岩肌にそそり立つ中世の古城。そして北方にはユリアナアルプスがそそり立ち、メルヘンの世界に飛び込んだような風景が広がります。ブレッド湖の小島には17世紀の聖マリア教会があり、その願い事の鐘に昔から人々は望みを託します。

先生ご滞在中のリュブリャナ (スロベニア首都)



政治文化経済の中心リュブリャナ。バロック様式の旧市街に、建築家ヨゼフ・プレチニクの建築やアルヌーヴォの建築が独特の雰囲気を出します。高橋先生はここリュブリャナ大学で教鞭をとられています。

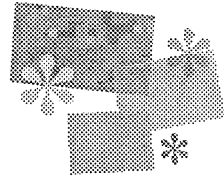
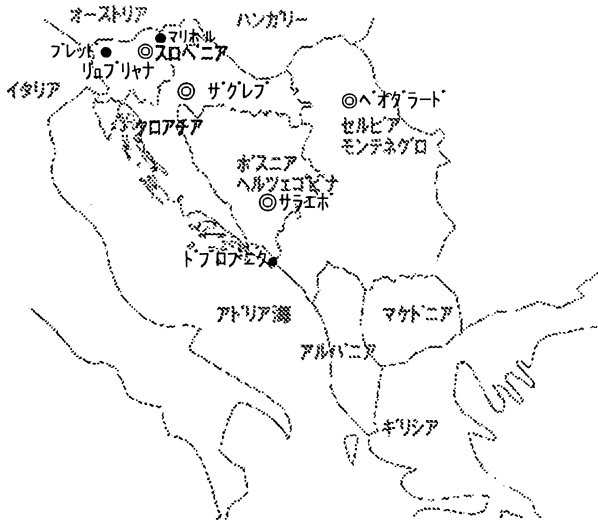
高橋武智先生のプロフィール 経歴表

1935年東京生まれ。東京大学と同大学院でフランス文学・思想を学び、立教大で教鞭をとる。70年の大学闘争のさなか、ベ平連運動に専念するため退職。以後翻訳で生活。代表作に、『エコロジー運動の原典となったゴルツの『エコロジスト宣言』、強制収容所生存者初め、ホロコースト関係者へのインタビューを綴ったランズマンの大作『ショーア』がある。後者は昨年DVD化された。独立して日の浅い97年に、スロベニアのリュブリャナ大学に一連の講義に招かれる。99年から、同大学文学部の客員教授となり、毎年約2か月ないし4か月、同学部の日本研究講座の学生に日本の現代史・思想・文学を集中講義。「世界史で主役になったことはないが、みごとにアイデンティティを保持してきた、ヨーロッパの宝石ともいべきこの小国の人々に惚れこみ、もっと多くの人に知ってもらいたいと切望しています。今度で十回目の訪問ですが、皆様とともに、この国ならではの美しい景観・余裕のある暮らし・豊かな文化を一緒に訪ねることを楽しみにしております。」 (たかはし たけとも)



月日	都市名	交通機関	時間	ツアー内容	食事&宿泊
[1] 5/18 (水)	成田 ウーン	航空機 OS52	10:30 15:45	成田発空路ウーンへ。 着後、入国審査を経てホテルへ。 翌朝は出発が早いので、ホテルは空港近くです。	昼：機内 夕：レストラン ウーン泊
[2] 5/19 (木)	ウーン リュブリナ ポストイ リュブリナ	航空機 OS733 専用車 トロッコ	07:00 07:55 午後	ウーン発、空路、スロベニアの首都リュブリナへ。 文化・政治の中心、リュブリナ半日観光。旧市街、 リュブリナツァ河畔、ハロックとアルヌホー、世界的建築 家ジョセフ・ペレチックの建築等を見ながら散策。新鮮 な野菜や果物が色とりどりに並ぶ市場訪問。 可愛らしい乗り物で丘に登り、リュブリナ城見学。 ポストイで欧州最大の鍾乳洞観光。岩壁のプレートイ ヤマ城観光。夕刻、リュブリナに戻ります。リュブリナ 大学文学部日本研究講座主任アントン・レハク教授 と夕食会。(予定)	朝：機内 昼：レストラン (リュブリナ) 夕：レストラン (リュブリナ) リュブリナ泊
[3] 5/20 (金)	プレト ホビン リュブリナ	専用車	午前 午後	専用車にてアルプス山脈の麓プレトへ。着後プレト 城訪問、小休憩。プレト湖畔観光。プレトと呼ば れるボートで湖に浮かぶ小島へ。聖マリア教会訪問。 昼食後、リュブリナの麓をさらに進み、国立公園 内の秘境ホビン湖を訪ねます。夕食はホビン名物金 目鮎(予定)。夕刻再びリュブリナへ。リュブリナ最後の 夜をご自由にお楽しみ下さい。	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン リュブリナ泊
[4] 5/21 (土)	リュブリナ マリホル 地元農家 スロリア予定	専用車	午前 午後	東スロベニアに広がるシュタイエル地方の中心、スロベニア 第2の都市マリホルへ。国内最大の城のある歴史的 市街観光。中央広場で小休憩。マリホル郊外で軽め の昼食。 地元農家で自家製の素材をふんだんに用いたス ロフードをたっぷりご賞味、スロライフを味わいます。	朝：リュブリナ 昼：レストラン 夕：農家 農家(スロリア) 泊
[5] 5/22 (日)	プトウイ クアチアとの 国境近く	専用車		ジチで修道院の跡を訪問。名物の「15世紀の巡 礼者の定食」を試食。プトウイカ・ゴラの有名なゴシ ツク教会訪問。マリホルと同じくドラハ川に沿う古い 町、プトウイの市内観光(ローマ時代に太陽神ミトラを信 仰した寺院の遺跡など) スロベニア最大のワインテラ見学、試飲。	朝：農家 昼：レストラン 夕：農家 農家(クアチア 国境傍) 泊
[6] 5/23 (月)	クアチアとの 国境近くの 農家 クムグエツ ザグレブ	専用車	午前 午後	ぶどう街道を南下、途中ワイン農家を訪問。プトウイ から南下し、クアチアに入ってからフトの生家クムグ エツを訪ねる。クアチア人を父に、スロベニア人を母とす るフトの生家の周囲に19世紀末の農村風景が保 存されている。陸路クアチアの首都ザグレブへ。市 庁舎や教会等市内観光。夜は民族音楽をどうぞ。	朝：農家 昼：レストラン 夕：レストラン ザグレブ泊
[7] 5/24 (火)	ザグレブ トブローニク	専用車 航空機 OU662	午前 12:05 13:00	ザグレブの朝市見学。 空路、美しい町並みを誇るトブローニクへ。 着後、昼食。フリータイム。 アドリア海ではご希望で海水浴もお楽しみいた だけます。城壁近くの足回りのよいホテルチェックイン。	朝：ホテル 昼：レストラン (トブローニク) 夕：レストラン トブローニク泊
[8] 5/25 (水)	トブローニク ウーン	専用車 航空機 OS732	15:15 16:50	トブローニク市内観光。(または自由行動)アドリア海 に映える赤煉瓦屋根の町並みはまるでアニメ『紅の 豚』の世界です。 夕方、空路ウーンへ。	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン ウーン泊
[9] 5/26 (木)	ウーン	航空機 OS51	午前 14:00	朝食後、ホテルをチェックアウト。フリータイム(ホテルの近くには ウーンの現代画家フアン・マルティン・アッサ設計の一風変わった デザインの建物有り。環境との融合を求める彼 独特の世界観が伺えます)ウーンより空路成田へ。	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：機内 機内泊
[10] 5/27 (金)	成田		08:25	着後、入国審査を経て解散。	朝：機内

上記日程は予定です。やむをえない事情により変更される場合がございます。



…ユーゴスラビアとは「南スラブ人の国」のこと。スロベニア、クロアチア、セルビア、マケドニア、モンテネグロ、ボスニア・ヘルツェゴビナから成った。

…多民族国家で、7つの国境、6つの共和国、5つの民族、4つの言語、3つの宗教、2つの文字が1つの国家に共生していた。

○ユーゴスラビアの内戦に関わる事情については、千田善氏の著作がいくつかある。

スロベニアってどんな国？

アルプスの南斜面にあるが、「面積は四国くらいで人口 200 万」といえば、日本と比較していかに小さな国か想像できよう。パルチザン戦争で独伊のファシズムに勝利したのち、セルビア・クロアチアなどとともに、チトーが指導し、米ソのあいだで「非同盟」を貫いたユーゴスラビア連邦内の一共和国となる。チトーの死後、連邦内での覇権を強めたセルビアと距離を置き、圧倒的多数の住民の選択により、91年6月に独立を宣言、連邦軍との「10日間戦争」を経て、国際的に独立を承認された。昨年5月、EUに加盟。

参考図書

- 柴宣弘著『ユーゴスラヴィア現代史』（岩波新書 1996）
- クセジュ文庫『スロベニア』（白水社）
- 金指久美子著『スロヴェニア語入門』（大学書林）

クロアチアってどんな国？

国土面積はスロベニアの約 2.8 倍、人口約 500 万人弱で、スロベニアの南に広がる共和国。アドリア海に沿って長く美しい海岸線をもつ。独立したのはスロベニアと同日だったが、ほとんど単一民族であるスロベニアと違い、クロアチアは宗教・文字・歴史を異にするセルビア人勢力との間で、血なまぐさい内戦を4年以上つづげざるをえなかった。近くEU加盟交渉が始まる予定。

参考図書

- クセジュ文庫『クロアチア』（白水社）
- 三谷恵子著『クロアチア語ハンドブック』（大学書林）

★ 両国とも、表記にはローマ文字を用い、宗教的にはカトリック国に分類される。どちらのチームも、日韓共催のワールドカップ・サッカーに出場したことは記憶に新しい。

スローフード宣言

1989年12月9日、フランス・パリにて発表

我々の世紀は、工業文明の下に発達し、まず最初に自動車を発明することで、生活のかたちを作ってきました。我々みんなが、スピードに束縛され、そして、我々の慣習を狂わせ、家庭のプライバシーまで侵害し、ファーストフードを食することを強いる「ファーストライフ」という共通のウイルスに感染しているのです。



今こそ、ホモ・サピエンスは、この滅亡の危機へ向けて突き進もうとするスピードから、自らを解放しなければなりません。



我々の穏やかな喜びを守るための唯一の道は、このファーストライフという全世界的狂気に立ち向かうことです。この狂乱を、効率と履き違えるやからに対し、私たちは感性の喜びと、ゆっくりといつまでも持続する楽しみを保証する適量のワクチンを推奨するものであります。我々の反撃は、「スローフードな食卓」から始めるべきでありましょう。ぜひ、郷土

料理の風味と豊かさを再発見し、かつファーストフードの没個性化を無効にしようではありませんか。

生産性の名の下に、ファーストフードは、私たちの生き方を変え、環境と我々を取り巻く景色を齎かしているのです。ならばスローフードこそは、今唯一の、そして真の前衛的解答なのです。真の文化は、趣向の貧困化ではなく、成長にこそあり、経験と知識との国際的交流によって推進することができるでしょう。

スローフードは、より良い未来を約束します。スローフードは、シンボルであるカタツムリのように、この遅々たる歩みを、国際運動へと押し進めるために、多くの支持者たちを広く募るものであります。



募集要項

〔旅行期間〕2005年5月18日(水)～27日(金)8泊10日 〔募集人員〕18名〔最少催行人員〕15名
〔旅行代金〕お一人様398,900円(二人部屋利用) 〔一人部屋追加料金〕64,000円
〔添乗員〕全行程同行。 〔ガイド〕観光時は現地ガイド(日本語予定)が皆様をご案内。

〔利用予定航空会社〕オーストリア航空他、欧州系航空会社 〔食事条件〕朝食7回、昼食8回、夕食8回
〔利用予定ホテル〕シティホテルまたは標準のホテル(リュブリャナ)、観光農家(別途案内)、標準のホテル(ザグレブ)
旧市街近くのホテル(ドブロブニク)、空港隣接 & 市内(ウィーン)

〔一次申込締切〕2005年3月25日(但し定員となり次第) 〔最終申込締切〕出発1月前
〔取り消し料〕

正式申し込み後、参加者の都合で予約を取り消された場合は下記の取消料が必要になります。
旅行開始日の前日から起算して20日前から3日目に当たる日まで..... 旅行代金の20%
旅行開始日の前々日および前日..... " 30%
旅行開始日当日..... " 50%
旅行開始日開始後又は無連絡不参加..... " 100%

□旅行代金に含まれるもの

日程表に明示した航空・バス・船などの利用交通機関の運賃並びに観光料金、宿泊代金、食事代、各施設の切符代、ガイド料金、手荷物運搬料金、団体行動中のチップ並びにサービス料金など。

□旅行代金に含まれないもの

超過手荷物運搬料金(航空手荷物規則による)、クリーニング代、電話代、飲み物代などの個人的性質の諸費用並びにそれに係わる税金・サービス料金、任意海外旅行傷害保険、一人部屋追加代金など、航空保険料、燃油特別付加料、空港使用料など。

主催

三進交済株式会社 旅行事業部

担当：石堂佐和

国土交通大臣登録旅行業 1567号 JATA 正会員 一般旅行業取扱主任者:井上知美
〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-3-3 いづみやビル 3階

TEL：03-3510-7972 FAX：03-3510-7973

E-mail: travelbiz@sanshinkoeki.co.jp ホームページ: www.sanshinkoeki.co.jp

申込み先

下記にご記入の上、FAX またはお電話にてご予約下さい。正式申込書類をお送りいたします。

〔申込一次締切日〕2005年3月25日。なるべくお早めのご予約をおすすめいたします。

三進交済旅行事業部 (担当：石堂) TEL 03-**3510-7972** FAX 03-**3510-7973**

..... き り と り

お名前		ご年齢	歳	記入日	月	日
フリガナ		ご職業				
ご住所						
お電話		FAX				
残存4ヶ月以上有効なパスポート	有・無	E-Mail				